

閉校となった小学校校舎を公文書書庫と教育相談室として再利用！ ～地元住民の要望に応えながら長年の行政課題を解決～（茨城県土浦市）

取組概要

閉校となった小学校の校舎を、地元の要望を踏まえ、公文書書庫及び教育相談室として再利用する。
書庫の移転にあたり、文書の保管場所の最適化を図る。

取組の効果

人の流れのある公的施設としての利用を望む「**地元の要望**」、分散・容量のひっ迫化等の「**公文書書庫の管理**」、築50年を迎える「**教育相談室の施設老朽化**」の諸問題を、**必要最低限の費用で解消！**

創意・工夫した点

公文書の保管場所を最適化

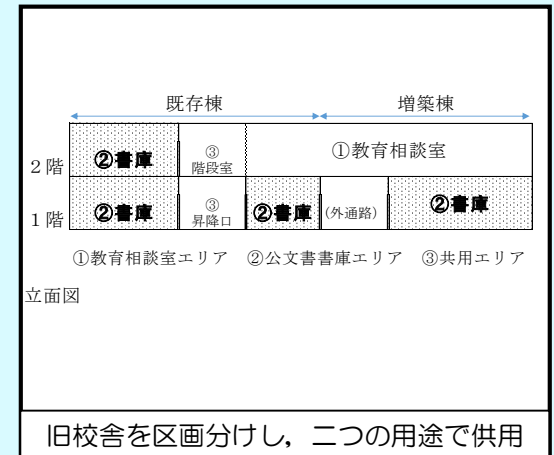
人の流れを望む
地元の要望を実現

他団体へのアドバイス

- ・予算，人員，期間が限られているときこそ、計画をきちんと立てて工夫する。
- ・施設の休止期間は短い方が良い。

人口142,030人 (R2.1.1現在)

担当 総務課



現在の外観。右上部分が教育相談室。
それ以外は公文書書庫。